

2-2-1-6. 「AME+CR,LF」 (Alarm Mode External)

アラームのモードを【EXT.】に設定します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-1-7. 「AMI+CR,LF」 (Alarm Mode Internal)

アラームのモードを【INT.】に設定します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-1-8. 「APB+CR,LF」 (Alarm Polarity Break)

アラーム入力の極性を【BREAK】に設定します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-1-9. 「APM+CR,LF」 (Alarm Polarity Make)

アラーム入力の極性を【MAKE】に設定します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-1-10. 「AROF+CR,LF」 (Alarm Return Off)

アラーム リターンを【OFF】に設定します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-1-11. 「ARON+CR,LF」 (Alarm Return On)

アラーム リターンを【ON】に設定します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-2.スクロール表示速度

2-2-2-1. 「ISSnnn...n+CR,LF」 (Information Scroll Speed 全page 01~64)

スクロール表示速度を全ページまとめて設定をします。

nは、速度【1】～【4】で64ページ=64bytesのデータが必要です。

2-2-2-2. 「ISSppn+CR,LF」 (Information Scroll Speed Page 01~64)

ページ毎のスクロール表示速度を個別に設定します。

ppは、ページ番号【01】～【64】です。

nは、速度【1】～【4】です。

2-2-2-3. 「ISSAn+CR,LF」 (Information Scroll Speed All page 01~64 同設定)

全ページのスクロール表示速度を同一に設定をします。

nは、速度【1】～【4】です。

2-2-3.タイトル設定関連

2-2-3-1. 「CApp*****...*****+CR,LF」 (Character Assign page 01~64)

ページ毎のタイトルを設定します。

ppは、ページ番号【01】～【64】です。

*はJISコードで1文字2Bytesで表されフォントサイズにより最長文字数が異なります。

Sサイズ 224文字×4=896bytes

Mサイズ 168文字×4=672bytes

Lサイズ 112文字×4=448bytes

最長文字未満の場合スペース文字(0x2121)を挿入してください。

☆外字のコードは0xa365~0xa64aです。

2-2-4.文字色関連

2-2-4-1. 「C A B C c b c b . . . c b+CR,LF」 (Character And Border Color 全 page 01~64)
全ページの文字色&縁取り色をまとめて設定します。

cは、文字色でbは、縁取り色です。

c, bは、数値で0: 黒,1: 赤,2: 緑,3: 黄,4: 青,5: マゼンタ,6: シアン,7: 白,8: ブランクです。
c, bは、64 ページ×2=128bytes の設定データが必要です。

2-2-4-2. 「C A B C p p c b+CR,LF」 (Character And Border Color page 01~64)

ページ毎の文字色&縁取り色を個別に設定します。

p pは、ページ番号【01】～【64】です。

cは、文字色でbは、縁取り色です。

c, bは、数値で0: 黒,1: 赤,2: 緑,3: 黄,4: 青,5: マゼンタ,6: シアン,7: 白,8: ブランクです。

2-2-4-3. 「C A B C A c b+CR,LF」 (Character And Border Color All page 01~64 同設定)

全ページの文字色&縁取り色を同一に設定します。

cは、文字色でbは、縁取り色です。

c, bは、数値で0: 黒,1: 赤,2: 緑,3: 黄,4: 青,5: マゼンタ,6: シアン,7: 白,8: ブランクです。

2-2-4-4. 「C B C b b . . . b+CR,LF」 (Character Border Color 全 page 01~64)

全ページの文字縁取り色をまとめて設定します。

bは、数値で0: 黒,1: 赤,2: 緑,3: 黄,4: 青,5: マゼンタ,6: シアン,7: 白,8: ブランクです。

bは、64 ページ=64bytes の設定データが必要です。

2-2-4-5. 「C B C p p b+CR,LF」 (Character Border Color page 01~64)

ページ毎の文字縁取り色を個別に設定します。

p pは、ページ番号【01】～【64】です。

bは、数値で0: 黒,1: 赤,2: 緑,3: 黄,4: 青,5: マゼンタ,6: シアン,7: 白,8: ブランクです。

2-2-4-6. 「C B C A b+CR,LF」 (Character Border Color All page 01~64 同設定)

全ページの文字縁取り色を同一に設定します。

bは、数値で0: 黒,1: 赤,2: 緑,3: 黄,4: 青,5: マゼンタ,6: シアン,7: 白,8: ブランクです。

2-2-4-7. 「C C c c . . . c+CR,LF」 (Character Color 全 page 01~64)

全ページの文字色をまとめて設定します。

cは、数値で0: 黒,1: 赤,2: 緑,3: 黄,4: 青,5: マゼンタ,6: シアン,7: 白,8: ブランクです。

cは、64 ページ=64bytes の設定データが必要です。

2-2-4-8. 「C C p p c+CR,LF」 (Character Color page 01~64)

ページ毎の文字色を個別に設定します。

p pは、ページ番号【01】～【64】です。

cは、数値で0: 黒,1: 赤,2: 緑,3: 黄,4: 青,5: マゼンタ,6: シアン,7: 白,8: ブランクです。

2-2-4-9. 「C C A c+CR,LF」 (Character Color All page 01~64 同設定)

全ページの文字色を同一に設定します。

cは、数値で0: 黒,1: 赤,2: 緑,3: 黄,4: 青,5: マゼンタ,6: シアン,7: 白,8: ブランクです。

2-2-5.フォントサイズ関連

2-2-5-1. 「C F S s s . . . s+CR,LF」 (Character Font Size 全設定)

全ページの表示文字のフォントサイズをまとめて設定します。

sは、サイズでS: Small M: Medium L: Large です。

2-2-5-2. 「CFS01s+CR,LF」～「CFS64s+CR,LF」 (Character Font Size page01～64)
各ページの表示文字のフォントサイズを個別に設定します。
sは、サイズでS:Small M:Medium L:Large です。

2-2-5-3. 「CFSA s+CR,LF」 (Character Font Size 全page 同設定)
全ページの表示文字のフォントサイズを同一に設定します。
sは、サイズでS:Small M:Medium L:Large です。

2-2-6.文字レベル関連

2-2-6-1. 「CWL111...1+CR,LF」 (Character White Level 全page 01～64)
全ページの文字のホワイトレベルをまとめて設定します。
1は、設定値【L】Low, 【H】High で64ページ=64bytesの設定データが必要です。

2-2-6-2. 「CWLppH+CR,LF」 (Character White Level page 01～64 High)
ページ毎の文字のホワイトレベル設定を個別に【H】Highに設定します。
ppは、ページ番号【01】～【64】です。

2-2-6-3. 「CWLppL+CR,LF」 (Character White Level page 01～64 Low)
ページ毎の文字のホワイトレベル設定を個別に【L】Lowに設定します。
ppは、ページ番号【01】～【64】です。

2-2-6-4. 「CWL AH+CR,LF」 (Character White Level All page 01～64 High 同設定)
全ページの文字のホワイトレベルを【H】Highに設定します。

2-2-6-5. 「CWL AL+CR,LF」 (Character White Level All page 01～64 Low 同設定)
全ページの文字のホワイトレベルを【L】Lowに設定します。

2-2-7.文字背景ベタ塗り関連

2-2-7-1. 「FB o o o . . . o+CR,LF」 (Fill Bordering 全page 01～64)
全ページの文字背景色ベタ塗りをまとめて設定します。
oは、設定値【OF】Off/【ON】On で64ページ=64bytesの設定データが必要です。

2-2-7-2. 「FBppOF+CR,LF」 (Fill Bordering page 01～64 Off)
ページ毎の文字背景色ベタ塗りを個別に【OF】Offに設定します。
ppは、ページ番号【01】～【64】です。

2-2-7-3. 「FBppON+CR,LF」 (Fill Bordering page 01～64 On)
ページ毎の文字背景色ベタ塗りを個別に【ON】Onに設定します。
ppは、ページ番号【01】～【64】です。

2-2-7-4. 「FBAOF+CR,LF」 (Fill Bordering All page 01～64 Off 同設定)
全ページの文字背景色ベタ塗りを【OF】Offに設定します。

2-2-7-5. 「FBAON+CR,LF」 (Fill Bordering All page 01～64 On 同設定)
全ページの文字背景色ベタ塗りを【ON】Onに設定します。

2-2-8.表示関連

2-2-8-1. 「IDOF+CR,LF」 (Information Display OFF)
文字表示を消去します。

- 2-2-8-2. 「IDON+CR,LF」 (Information Display ON)
文字表示消去を解除します。
- 2-2-8-3. 「IDOPPnn+CR,LF」 (Information Display Offset page01~64 nn)
ページ毎の表示位置微調整を設定します。
ppは、ページ番号【01】～【64】です。
nnは、【00】～【15】です。
- 2-2-8-4. 「IDOAnn+CR,LF」 (Information Display Offset All nn)
全ページの表示位置微調整を同一に設定します。
nnは、【00】～【15】です。
- 2-2-8-5. 「IDOnnnnnn...nn+CR,LF」 (Information Display Offset 全page一斉設定)
全ページの表示位置微調整をまとめて設定します。
nnは、【00】～【15】です。
- 2-2-8-6. 「IDPppp...p+CR,LF」 (Information Display Position 全page 01~64)
全ページの表示位置設定をまとめて設定します。
pは、B:【BOTTOM】 T:【TOP】で64ページ=64bytesの設定データが必要です。
- 2-2-8-7. 「IDPppB+CR,LF」 (Information Display Position page 01~64 Bottom)
ページ毎の表示位置を最下行【BOTTOM】に設定します。
ppは、ページ番号【01】～【64】です。
- 2-2-8-8. 「IDPppT+CR,LF」 (Information Display Position page 01~64 Top)
ページ毎の表示位置を最上行【TOP】に設定します。
ppは、ページ番号【01】～【64】です。
- 2-2-8-9. 「IDPAB+CR,LF」 (Information Display Position All page 01~64 Bottom 同設定)
全ページの表示位置を最下行【BOTTOM】に設定します。
- 2-2-8-10. 「IDPAT+CR,LF」 (Information Display Position All page 01~64 Top 同設定)
全ページの表示位置を最下行【TOP】に設定します。
- 2-2-8-11. 「Ppp+CR,LF」 (Page 01~64)
表示するページを設定します。
ppは、ページ番号【01】～【64】です。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。
但しALARM MODEの設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。
- 2-2-8-12. 「PAS+CR,LF」 (Page Auto Sequence)
表示を自動切替えに設定します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。
但しALARM MODEの設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。
- 2-2-8-13. 「ISMOF+CR,LF」 (Information Scroll Move OFF)
スクロール表示停止を解除します。
- 2-2-8-14. 「ISMON+CR,LF」 (Information Scroll Move ON)
スクロール表示を停止します。

2-2-9.コネクタ入力設定

2-2-9-1.「C I A+CR,LF」 (Connector In Alarm)

端子台入力を【ALARM】に設定します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-9-2.「C I R+CR,LF」 (Connector In Remote)

端子台入力を【REMOTE】に設定します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-10.日付,時刻設定

2-2-10-1.「D S D n n+CR,LF」 (Date Set Day)

日付の日の単位を設定します。

n nは設定値で範囲は【01】～【31】です。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-10-2.「D S M n n+CR,LF」 (Date Set Month)

日付の月の単位を設定します。

n nは設定値で範囲は【01】～【12】です。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-10-3.「D S Y n n+CR,LF」 (Date Set Year)

日付の年の単位を設定します。

n nは設定値で範囲は【00】～【99】です。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-10-4.「T S A+CR,LF」 (Time Set Adjustment)

時刻の秒の単位を00に設定します。

その時の時刻が30秒未満の場合00秒に合わせます。

その時の時刻が30秒以上の場合00秒に合わせ分の単位を+1します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-10-5.「T S H n n+CR,LF」 (Time Set Hour)

時刻の時の単位を設定します。

n nは設定値で範囲は【00】～【23】です。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-10-6.「T S M n n+CR,LF」 (Time Set Minute)

時刻の分の単位を設定します。

n nは設定値で範囲は【00】～【59】です。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-10-7.「T S S n n+CR,LF」 (Time Set Second)

時刻の秒の単位を設定します。

n nは設定値で範囲は【00】～【59】です。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-11.日付時刻表示設定

2-2-11-1.「T S D O F+CR,LF」 (Time Signal Display Off)

日付時刻表示を【OFF】に設定します。

2-2-11-2. 「TSDON+CR,LF」 (Time Signal Display On)

日付時刻表示を【ON】に設定します。

2-2-11-3. 「TSDSN+CR,LF」 (Time Signal Display Size Normal)

日付時刻表示のサイズを【NORMAL】に設定します。

2-2-11-4. 「TSDSS+CR,LF」 (Time Signal Display Size Small)

日付時刻表示のサイズを【SMALL】に設定します。

2-2-11-5. 「TSDR1+CR,LF」～「TSDR8+CR,LF」 (Time Signal Display Range 1～8)

日付時刻表示のレンジを設定します。

1は【YMDHMS】 年月日時分秒 です。

2は【YMDHM】 年月日時分 です。

3は【YMD】 年月日 です。

4は【MDHMS】 月日時分秒 です。

5は【MDHM】 月日時分 です。

6は【MD】 月日 です。

7は【HMS】 時分秒 です。

8は【HM】 時分 です。

2-2-12. リモート関連

2-2-12-1. 「RCACP+CR,LF」 (Remote Connector Arrange no. 1～8 page 01～64)

リモート端子1～8のページ割り付けを個別に設定します。

cは、端子番号【1】～【8】です。

ppは、ページ番号【01】～【64】です。

2-2-12-2. 「RCAPP+CR,LF」 (Remote Connector Arrange)

リモート端子1～8のページ割り付けをまとめて設定します。

ppは、ページ番号【01】～【64】で8端子×2=16bytesのデータが必要です。

2-2-12-3. 「RMBIN+CR,LF」 (Remote Mode Binary)

リモートモードを【BIN.】Binaryに設定します。

2-2-12-4. 「RMBIT+CR,LF」 (Remote Mode Bit)

リモートモードを【BIT】Bitに設定します。

2-2-12-5. 「RMOPE+CR,LF」 (Remote Mode Operation)

リモートモードを【OPE.】Operationに設定します。

2-2-13. 電源投入時の表示ページ

2-2-13-1. 「POSP+CR,LF」 (Power On Screen Page 01～64)

電源投入時のページ番号を設定します。

ppは、ページ番号【01】～【64】です。

2-2-13-2. 「POSPAS+CR,LF」 (Power On Screen Page Auto Sequence)

電源投入時、自動切替えを設定します。

2-2-14. ビデオ・ロス時の色

2-2-14-1. 「VLBCB+CR,LF」 (Video Loss Background Color Blue)

ビデオロス時の画面色を【BLUE】青に設定します。

2-2-14-2. 「VLBCN+CR,LF」 (Video Loss Background Color Normal)

ビデオロス時の画面色を【NORMAL】黒に設定します。

2-2-15.スケジュール関連

2-2-15-1. 「SD dd PAOF+CR,LF」 (Schedule Day 01~31 Pattern 01~24 All 無効 同設定)

スケジュールDAY ddの全パターン1~24を無効に設定します。

ddは、日付【01】～【31】です。

2-2-15-2. 「SD dd hh mm pp p . . . hh mm pp+CR,LF」

(Schedule Day dd 全 pattern Hour hh Minute mm Page pp)

スケジュールDAY ddのパターン1~24の時間とページをまとめて設定します。

ddは、日付【01】～【31】です。

hhは、時間【00】～【23】です。

mmは、分【00】～【59】です。

ppは、ページ番号【01】～【64】，【AS】です。

【00】の場合スケジュールを無効にします。

hh mm ppは24パターン×6=144bytes 必要です。

2-2-15-3. 「SD dd Ppppp . . . pp+CR,LF」 (Schedule Day dd 全 pattern Page pp)

スケジュールDAY ddのパターン1~24のページをまとめて設定します。

ppは、ページ番号【01】～【64】，【AS】で24パターン×2=48bytes 必要です。

【00】の場合スケジュールを無効にします。

2-2-15-4. 「SD dd Thhmm . . . hhmm+CR,LF」

(Schedule Day dd 全 pattern Time Hour hh Minute mm)

スケジュールDAY ddのパターン1~24の時間をまとめて設定します。

ddは、日付【01】～【31】です。

hhは、時間【00】～【23】です。

mmは、分【00】～【59】です。

hh mmは24パターン×4=96bytes 必要です。

2-2-15-5. 「SD dd Nnn hh mm pp+CR,LF」

(Schedule Day dd pattern nn Hour hh Minute mm Page pp)

スケジュールDAY ddのパターンnnの時間とページを個別に設定します。

ddは、日付【01】～【31】です。

nnは、パターン【01】～【24】です。

hhは、時間【00】～【23】です。

mmは、分【00】～【59】です。

ppは、ページ番号【01】～【64】，【AS】です。

【00】の場合スケジュールを無効にします。

2-2-15-6. 「SD dd Nnn Ppp+CR,LF」 (Schedule Day dd pattern nn Page pp)

スケジュールDAY ddのパターンnnのページを個別に設定します。

ddは、日付【01】～【31】です。

nnは、パターン【01】～【24】です。

ppは、ページ番号【01】～【64】，【AS】です。

【00】の場合スケジュールを無効にします。

2-2-15-7. 「S D d d N n n T h h m m +CR,LF」

(Schedule Day dd pattern nn Time Hour hh Minute mm)

スケジュールDAY dd のパターン nn の時間を個別に設定します。

dd は、日付【01】～【31】です。

nn は、パターン【01】～【24】です。

hh は、時間【00】～【23】です。

mm は、分【00】～【59】です。

2-2-15-8. 「S S A O F +CR,LF」 (Schedule Set All 無効 同設定)

スケジュール設定を全て無効にします。

2-2-16. 自動切替え時の表示/非表示

2-2-16-1. 「P A S 1 1 1 . . . 1 +CR,LF」 (Page Auto Sequence 全 page 01～64)

自動切替え時の全 page 01～64 の Live/Skip をまとめて設定します。

1 は、【L】Live 【S】Skip で 64 ページ=64bytes の設定データが必要です。

2-2-16-2. 「P A S p p L +CR,LF」 (Page Auto Sequence page 01～64 Live)

ページ毎の自動切替え時の表示を Live に設定します。

pp は、ページ番号【01】～【64】です。

2-2-16-3. 「P A S p p S +CR,LF」 (Page Auto Sequence page 01～64 Skip)

ページ毎の自動切替え時の表示を Skip に設定します。

pp は、ページ番号【01】～【64】です。

2-2-16-4. 「P A S A L +CR,LF」 (Page Auto Sequence All page 01～64 Live 同設定)

全ページの自動切替え時の表示を Live に設定します。

2-2-17. 外字関連

2-2-17-1. 「G n n n P p p I m m m +CR,LF」 (外字 nnn 番を Page 01～64 の mmm 番目に挿入)

ページ毎のタイトルの mm 番目に nnn 番に登録されている外字を挿入します。

nnn は、外字登録番号で

フォントサイズ S は、【001】～【256】です。

フォントサイズ M は、【001】～【160】です。

フォントサイズ L は、【001】～【070】です。

pp は、ページ番号【01】～【64】です。

mmm はタイトルの何文字目に挿入するかを表します。

フォントサイズ S は、【001】～【224】です。

フォントサイズ M は、【001】～【168】です。

フォントサイズ L は、【001】～【112】です。

3. Read command

3-1. 異常時 Answer

「E 0+CR,LF」	Framing error
「E 1+CR,LF」	Parity error
「E 2+CR,LF」	Overrun error
「E 3+CR,LF」	Command Error

3-2.Command

3-2-1.アラーム関連

3-2-1-1. 「RACA c+CR,LF」 (Read Alarm Connector Arrange no. 1~8)

アラーム端子1~8のページ割り付け設定を個別に返します。

cは、端子番号【1】～【8】です。

「ACA 1 p p+CR,LF」～「ACA 8 p p+CR,LF」

p pは、ページ番号【01】～【64】です。

3-2-1-2. 「RACA+CR,LF」 (Read Alarm Connector Arrange)

アラーム端子1~8のページ割り付け設定をまとめて返します。

「ACA p p p p p p p p p p p p p p p p+CR,LF」

p pは、ページ番号【01】～【64】で8端子×2=16bytesです。

3-2-1-3. 「RAD+CR,LF」 (Read Alarm Display)

アラーム状態時の「ALARM」という文字表示の設定を返します。

「AOF+CR,LF」 【OFF】

「AON+CR,LF」 【ON】

3-2-1-4. 「RADT+CR,LF」 (Read Alarm Duration Time)

アラーム状態の保持時間の設定値を返します。

「ADT 0 0 3+CR,LF」～「ADT 9 9 9」 【003】～【999】秒

3-2-1-5. 「RAM+CR,LF」 (Read Alarm Mode)

アラームのモード設定を返します。

「AME+CR,LF」 【EXT.】

「AMI+CR,LF」 【INT.】

3-2-1-6. 「RAP+CR,LF」 (Read Alarm Polarity)

アラーム入力の極性設定を返します。

「APB+CR,LF」 【BREAK】

「APM+CR,LF」 【MAKE】

3-2-1-7. 「RAR+CR,LF」 (Read Alarm Return)

アラーム リターン の設定を返します。

「AROF+CR,LF」 【OFF】

「ARON+CR,LF」 【ON】

3-2-2.スクロール表示速度

3-2-2-1. 「RISS+CR,LF」 (Read Information Scroll Speed 全page 01~64)

スクロール表示速度の設定を全ページまとめて返します。

「ISS n n n . . . n+CR,LF」

nは、速度【1】～【4】で64ページ=64bytesです。

3-2-2-2. 「RISS p p+CR,LF」 (Read Information Scroll Speed Page 01~64)

ページ毎のスクロール表示速度の設定を個別に返します。

「ISS 0 1 n+CR,LF」～「ISS 6 4 n+CR,LF」

p pは、ページ番号【01】～【64】です。

nは、速度【1】～【4】です。

3-2-3.タイトル設定関連

3-2-3-1.「RCApp+CR,LF」(Read Character Assign page 01~64)

ページ毎のタイトル設定を返します。

ppは、ページ番号で【01】～【64】です。

「CApp*****. . . *****+CR,LF」

*はJISコードで1文字4Bytesで表されフォントサイズに関わらず、224文字です。

224文字×4=896bytes ☆外字のコードは0xa365~0xa64aです。

3-2-4.文字色関連

3-2-4-1.「RCABC+CR,LF」(Read Character And Border Color 全page 01~64)

全ページの文字色&縁取り色設定をまとめて返します。

「CABCcbcbcb. . . cb+CR,LF」

cは、文字色でbは、縁取り色です。

c, bは、数値で0:黒,1:赤,2:緑,3:黄,4:青,5:マゼンタ,6:シアン,7:白,8:空白です。

c, bは、64ページ×2=128bytesです。

3-2-4-2.「RCABCpp+CR,LF」(Read Character And Border Color page 01~64)

ページ毎の文字色&縁取り色設定を個別に返します。

ppは、ページ番号【01】～【64】です。

「CABC01cb+CR,LF」～「CABC64cb+CR,LF」

cは、文字色でbは、縁取り色です。

c, bは、数値で0:黒,1:赤,2:緑,3:黄,4:青,5:マゼンタ,6:シアン,7:白,8:空白です。

3-2-4-3.「RCBC+CR,LF」(Read Character Border Color 全page 01~64)

全ページの文字縁取り色設定をまとめて返します。

「CBCbbb. . . b+CR,LF」

bは、数値で0:黒,1:赤,2:緑,3:黄,4:青,5:マゼンタ,6:シアン,7:白,8:空白です。

bは、64ページ=64bytesです。

3-2-4-4.「RCBCpp+CR,LF」(Read Character Border Color page 01~64)

ページ毎の文字縁取り色設定を個別に返します。

ppは、ページ番号で【01】～【64】です。

「CBC01b+CR,LF」～「CBC64b+CR,LF」

bは、数値で0:黒,1:赤,2:緑,3:黄,4:青,5:マゼンタ,6:シアン,7:白,8:空白です。

3-2-4-5.「RCC+CR,LF」(Read Character Color 全page 01~64)

全ページの文字色設定をまとめて返します。

「CCccc. . . c+CR,LF」

cは、数値で0:黒,1:赤,2:緑,3:黄,4:青,5:マゼンタ,6:シアン,7:白,8:空白です。

cは、64ページ=64bytesです。

3-2-4-14.「RCCpp+CR,LF」(Read Character Color page 01~64)

ページ毎の文字色設定を個別に返します。

ppは、ページ番号で【01】～【64】です。

「CC01c+CR,LF」～「CC64c+CR,LF」

cは、数値で0:黒,1:赤,2:緑,3:黄,4:青,5:マゼンタ,6:シアン,7:白,8:空白です。

3-2-5. フォント関連

3-2-5-1. 「RCFS+CR,LF」 (Read Character Font Size 全 page)

全ページの文字のフォントサイズ設定をまとめて返します。
「CFS s s . . . s+CR,LF」
s は、サイズで S : Small M : Medium L : Large です。

3-2-5-2. 「RCFS 0 1+CR,LF」 ~ 「RCFS 6 4+CR,LF」 (Read Character Font Size page 01~64)

各ページの文字のフォントサイズ設定を個別に返します。
「CFS 0 1 s+CR,LF」 ~ 「CFS 6 4 s+CR,LF」
s は、サイズで S : Small M : Medium L : Large です。

3-2-6. 文字レベル

3-2-6-1. 「RCWL+CR,LF」 (Read Character White Level 全 page 01~64)

全ページの文字のホワイトレベル設定をまとめて返します。
「CWL 1 1 1 . . . 1+CR,LF」
1 は、設定値で **【L】** Low, **【H】** High で 64 ページ=64bytes です。

3-2-6-2. 「RCWL p p+CR,LF」 (Read Character White Level page 01~64)

ページ毎の文字のホワイトレベル設定を個別に返します。
p p は、ページ番号 **【0 1】** ~ **【6 4】** です。
「CWL 0 1 L+CR,LF」 ~ 「CWL 6 4 H+CR,LF」 **【L】** Low **【H】** High

3-2-7. 文字背景ベタ塗り関連

3-2-7-1. 「RFB+CR,LF」 (Read Fill Bordering 全 page 01~64)

全ページの文字背景色ベタ塗り設定をまとめて返します。
「FB o o o . . . o+CR,LF」
o は、設定値 **【OF】** Off/ **【ON】** On で 64 ページ=64bytes です。

3-2-7-2. 「RFB p p+CR,LF」 (Read Fill Bordering page 01~64)

ページ毎の文字背景色ベタ塗り設定を個別に返します。
p p は、ページ番号 **【0 1】** ~ **【6 4】** です。
「FB 0 1 OF+CR,LF」 ~ 「FB 6 4 ON+CR,LF」 **【OFF】** / **【ON】**

3-2-8. 表示関連

3-2-8-1. 「RID+CR,LF」 (Read Information Display)

文字表示の状態を返します。
「ID OF+CR,LF」 **【OFF】**
「ID ON+CR,LF」 **【ON】**

3-2-8-2. 「RIDO+CR,LF」 (Read Information Display Offset)

全ページのオフセット (微調整) 値をまとめて返します。
「IDO n n n n n n . . . n n+CR,LF」
n n は、オフセット値 **【0 0】** ~ **【1 5】** です。

3-2-8-3. 「RIDO p p+CR,LF」 (Read Information Display Offset page 01~64)

ページ毎ののオフセット (微調整) 値を返します。
「IDO 0 1 0 0+CR,LF」 ~ 「IDO 6 4 1 5+CR,LF」 **【0 0】** ~ **【1 5】**

3-2-8-4. 「RIDP+CR,LF」 (Read Information Display Position 全 page 01~64)

全ページの表示位置設定をまとめて返します。

「IDP d d d . . . d+CR,LF」

dは、B【BOTTOM】， T【TOP】で64ページ=64bytesです。

3-2-8-5. 「RIDP p p+CR,LF」 (Read Information Display Position page 01~64)

ページ毎の表示位置設定を個別に返します。

p pは、ページ番号【01】～【64】です。

「IDP 01 B+CR,LF」～「IDP 64 T+CR,LF」 B【BOTTOM】/T【TOP】

3-2-8-6. 「RISM+CR,LF」 (Read Information Scroll Move)

スクロール表示常態を返します。

「ISMOF+CR,LF」【OFF】， 「ISMON+CR,LF」【ON】

3-2-8-7. 「RM+CR,LF」 (Read Mode)

表示モードを返します。

「A1+CR,LF」～「A8+CR,LF」 アラーム時

「MENU+CR,LF」メニュー表示時

「P01+CR,LF」～「P64+CR,LF」

「PAS+CR,LF」自動切替え

3-2-8-8. 「RP+CR,LF」 (Read Page)

表示ページを返します。

「P01+CR,LF」～「P64+CR,LF」

「PAS+CR,LF」自動切替え

3-2-9.コネクタ入力設定

3-2-9-1. 「RCI+CR,LF」 (Read Connector In)

端子台入力の設定を返します。

「CIA+CR,LF」アラーム

「CIR+CR,LF」リモート

3-2-10.日付,時刻設定

3-2-10-1. 「RTD+CR,LF」 (Read Time and Date)

日付,時刻を返します。

「y y y y . mm. d d h h : mm : s s+CR,LF」

y y y y年 mm月 d d日 h h時 mm分 s s秒

3-2-11.日付時刻表示設定

3-2-11-1. 「RTSD+CR,LF」 (Read Time Signal Display)

日付時刻表示の設定を返します。

「TSDOF+CR,LF」OFF

「TSDON+CR,LF」ON

3-2-11-2. 「RTSDR+CR,LF」 (Read Time Signal Display Range)

日付時刻表示のレンジ設定を返します。

「TSDR1+CR,LF」～「TSDR8+CR,LF」

1:年月日 時分秒 2:年月日 時分 3:年月日 4:月日 時分秒

5:月日 時分 6:月日 7: 時分秒 8: 時分

3-2-11-3. 「RTSDS+CR,LF」 (Read Time Signal Display Size)

日付時刻表示のサイズ設定を返します。

「TSDSN+CR,LF」 ノーマル

「TSDSS+CR,LF」 スモール

3-2-12. リモート関連

3-2-12-1. 「RRC A+CR,LF」 (Read Remote Connector Arrange)

リモート端子1~8のページ割り付けをまとめて返します。

「RCApppppppppppppppppp+CR,LF」

ppは、ページ番号【01】~【64】で8端子×2=16bytesです。

3-2-12-2. 「RRC Ac+CR,LF」 (Read Remote Connector Arrange number 1~8)

リモート端子1~8のページ割り付けを返します。

cは、端子番号で【1】~【8】です。

「RCA1pp+CR,LF」~「RCA8pp+CR,LF」

ppは、ページ番号【01】~【64】です。

3-2-12-3. 「RRM+CR,LF」 (Read Remote Mode)

リモートモードの設定を返します。

「RMBIN+CR,LF」 バイナリ

「RMBIT+CR,LF」 ビット

「RMOPE+CR,LF」 オペレーション

3-2-13. 電源投入時の表示ページ

3-2-13-1. 「RPOSP+CR,LF」 (Read Power On Screen Page)

電源投入時のページ番号設定を返します。

「POSPpp+CR,LF」 ppは、ページ番号【01】~【64】です。

「POSPAS+CR,LF」 自動切替え

3-2-14. ビデオ・ロス時の色

3-2-14-1. 「RVLBC+CR,LF」 (Read Video Loss Background Color)

ビデオロス時の画面色設定を返します。

「VLBCB+CR,LF」 【BLUE】 青

「VLBCN+CR,LF」 【NORMAL】 黒

3-2-15. スケジュール関連

3-2-15-1. 「RSD dd+CR,LF」 (Read Schedule Day dd)

1日分のスケジュールパターン1~24の設定をまとめて返します。

「SD dd hhmmpp . . . hhmmpp+CR,LF」

ddは、日【01】~【31】です。

hhは、時間【00】~【23】です。

mmは、分【00】~【59】です。

ppは、ページ番号【01】~【64】、【AS】です。

【00】の場合スケジュールを無効です。

hhmmpp×24パターン=144bytes

3-2-15-2. 「R S D d d P+CR,LF」 (Read Schedule Day dd Page)

1 日分のスケジュールパターン 1~24 のページ設定をまとめて返します。

「S D d d P p p . . . p p+CR,LF」

dd は、日【01】～【31】です。

pp は、ページ番号【01】～【64】，【AS】です。

【00】の場合スケジュールを無効です。

pp × 24 パターン = 48bytes

3-2-15-3. 「R S D d d T+CR,LF」 (Read Schedule Day dd Time)

1 日分のスケジュールパターン 1~24 の時間設定をまとめて返します。

「S D d d h h m m . . . h h m m+CR,LF」

dd は、日【01】～【31】です。

hh は、時間【00】～【23】です。

mm は、分【00】～【59】です。

hh mm × 24 パターン = 96bytes

3-2-15-4. 「R S D d d N n n+CR,LF」 (Read Schedule Day dd Pattern nn)

1 日分のスケジュールパターン nn の時間とページ設定を個別に返します。

「S D d d N n n h h m m p p+CR,LF」

dd は、日付【01】～【31】です。

nn は、パターン番号【01】～【24】です。

hh は、時間【00】～【23】です。

mm は、分【00】～【59】です。

pp は、ページ番号【01】～【64】，【AS】です。

【00】の場合スケジュールを無効にします。

3-2-15-5. 「R S D d d N n n P+CR,LF」 (Read Schedule Day dd Pattern nn Page)

1 日分のスケジュールパターン nn のページ設定を個別に返します。

「S D d d N n n P p p+CR,LF」

dd は、日付【01】～【31】です。

nn は、パターン番号【01】～【24】です。

pp は、ページ番号【01】～【64】，【AS】です。

【00】の場合スケジュールを無効にします。

3-2-15-6. 「R S D d d N n n T+CR,LF」 (Read Schedule Day dd Pattern nn Time)

1 日分のスケジュールパターン nn の時間設定を個別に返します。

「S D d d N n n h h m m+CR,LF」

dd は、日付【01】～【31】です。

nn は、パターン番号【01】～【24】です。

hh は、時間【00】～【23】です。

mm は、分【00】～【59】です。

3-2-16. 自動切替え時の表示/非表示

3-2-16-1. 「R P A S+CR,LF」 (Read Page Auto Sequence 全 page 01~64)

自動切替え時の全 page 01~64 の表示/非表示設定をまとめて返します。

「P A S 1 1 1 . . . 1+CR,LF」

1 は、【L】Live 【S】Skip で 64 ページ = 64bytes です。

3-2-16-2. 「R P A S p p +CR,LF」 (Read Page Auto Sequence page 01～64)

ページ毎の自動切替え時の表示/非表示設定を個別に返します。

p pは、ページ番号で【01】～【64】です。

「P A S 0 1 1 +CR,LF」～「P A S 6 4 1 +CR,LF」

1は、【L】Live 【S】Skip です。

3-2-17.バージョン情報

3-2-17-1. 「R V N +CR,LF」 (Read Version Number)

ISH-114 のファームウェアのバージョン番号を返します。

「V N n . n n +CR,LF」 nは、数値です。

4. ご注意

RS-485 で使用の場合 Command の先頭に Slave Address の番号を付けます。

Answer Back の先頭にも Slave Address の番号が付きます。

Command の発行と同時に ISH-114 のフロントスイッチを操作されると誤った Answer を返すことがあります。

Command の発行を連続で行う場合 200mseconds.以上の間隔をあけて下さい。

タイトル設定,または 400Bytes 以上のコマンド発行を連続で行う場合 600mSeconds.以上の間隔をあけて下さい。

RS-485 と RS-232C, Ethernet を同時に制御することは、できません。

RS-485 の Slave Address を「F F」にすると Broadcast (一斉送信) 通信になり Answer Back は返しません

JIS X0208 第1水準は 3,562 文字で

0x222f～0x2239,0x2242～0x2249,0x2251～0x225b,0x226b～0x2271,0x227a～0x227d,
0x2321～0x232f,0x233a～0x2340,0x235b～0x2360,0x237b～0x237e,0x2474～0x247e,
0x2577～0x257e,0x2639～0x2640,0x2659～0x267e,0x2742～0x2750,0x2773～0x277e,
0x2841～0x2c7e,0x2d3f,0x2d57～0x2d5e,0x2d70～0x2d72,0x2d74～0x2d77,
0x2d7a～0x2f7e,0x4f54～0x4f7e のコードは除きます。

JIS X0208 第2水準は 3,390 文字で 0x7427～0x7e7e のコードは除きます。

拡張文字は、0x7921～0x7c6e の漢字 360 文字, 0x7c71～0x7c7a,0x7c7d,0x7c7e の記号 12 文字。

合計 7,324 文字です。

外字登録は仕様が複雑なため弊社の外字登録エディタ for Windows をお使いください。

外字のコードは 0xa365～0xa37e, 0xa421～0xa47e, 0xa521～0xa57e, 0xa621～0xa64a です。

5.変更履歴

5-1.

2013.04.08 外字のコードのミス表記修正

5-2.

2013.11.21 IBR を考慮し Command の連続発行間隔を 200msecnds に変更

5-3

2014.05.26 行のずれ修正

5-4

2015.01.15 3-2-8-3. 「RIDpp」 → 「RIDOpp」 誤記修正
3-2-12-2. 「RCAc」 → 「RRCAc」 誤記修正
3-2-16-1. 「RSP」 → 「RPAS」 誤記修正
3-2-16-2. 「RSPpp」 → 「RPASpp」 誤記修正

5-5.

2016.09.01 4.ご注意「タイトル設定,または」を追記